




ふくしまふくし みらいキャンパス

— FUKUSHIMA FUKUSHI MIRAI CAMPUS —



高校への出前授業 – プログラムご説明資料



福祉・介護を切り口に、社会課題に挑む起業家や福祉現場の実践者が高校を訪問。
生徒が "社会と自分のキャリア" を探究・アントレプレナーシップの視点から考える授業を実施します。



●令和8年度 介護のしごととキャリア教育事業

主催：福島県保健福祉部社会福祉課 / 運営：株式会社Blanket

ふくしまふくしみらいキャンパスとは？

全国で注目を集める介護・福祉の枠を超えて活躍中の講師と県内の介護職員が高校を訪問し、"リアルな学び"を届ける出前授業です。高齢化が進む福島県では、介護人材の確保が重要な課題となっており、本事業では若い世代に介護・福祉の仕事の魅力や可能性を伝えることを目的に授業を実施しています。

全国で注目を集める起業家、インフルエンサー、地域づくりの実践者など、介護・福祉分野で社会を動かす多彩なサポーター講師からご希望に応じてお選びいただくことが可能です。

「総合的な探究の時間」やキャリア教育の題材としても幅広くご活用いただける内容です。



目的に合わせて選べる授業

内容・実施時間・実施形態など、ご希望に合わせて調整いたします。

通常は2コマ（90分-）での実施を想定していますが、1コマでのご対応も可能です。

A

介護・福祉のリアルに触れる授業

授業の特徴

介護・福祉の最前線で活躍するサポーター講師と、県内で働く介護職員が高校を訪問。現場の声や体験談、仕事の魅力をリアルに伝え、生徒一人ひとりが介護・福祉の仕事を「自分ごと」として捉えられる授業です。福祉系の進路を考える生徒はもちろん、全学科の生徒へ「働くこと」を考える機会を届けます。

学校での活用イメージ

- ◆ キャリア教育・進路指導での活用
- ◆ 福祉系学習の導入・専門意欲の醸成
- ◆ 全学科対象の「働く意味を考える」特別授業

B

社会課題から考える 探究・アントレプレナーシップ授業

NEW

授業の特徴

介護を切り口に、社会課題の解決に挑む起業家や地域の実践者と県内で働く介護職員が高校を訪問。「高齢化」「孤立」「事業づくり」などをテーマに、生徒が社会と自分の未来を結びつけて探究する授業です。普通科・総合学科・商業・工業など、福祉系以外でも「総合的な探究の時間」やキャリア教育の題材としてご活用いただけます。

学校での活用イメージ

- ◆ 探究学習・総合的な学習の時間での活用
- ◆ 社会課題との出会い・テーマ設定の起点づくり
- ◆ アントレプレナーシップ教育(起業家精神を育む学び)

授業の流れ

A：介護・福祉のリアルに触れる授業の流れ

STEP 1

イントロダクション

授業の趣旨説明
事前アンケート等で
生徒のイメージを把握

STEP 2

講師・介護職員のトーク

内容は、学校の状況に合
わせて講師と一緒に決め
ていきます。

STEP 3

言語化ワーク

生徒同士で意見交換し、学
びを言語化。

STEP 4

まとめ

事後アンケート等を
実施

B：社会課題から考える探究・アントレプレナーシップ授業の流れ

STEP 1

イントロダクション

授業の趣旨説明
事前アンケート等で
生徒のイメージを把握

STEP 2

講師・介護職員のトーク

内容は、学校の状況に合
わせて講師と一緒に決め
ていきます。

STEP 3

探究ワーク

講師陣と一緒に「自分だっ
たらどう解決するか？」をグル
ープで意見交換。

STEP 4

まとめ

事後アンケート等を
実施

※授業内容は申し込みいただいた学校に合わせて調整させていただきます。

サポーター講師一覧

下記講師一覧より第3希望までお選びいただき、調整のうえ1名の講師が授業を担当します。

A 介護・福祉のリアルに触れる授業

- ① はたつん 介護系インフルエンサー
- ② 上条 百里奈 介護福祉士・モデル・研究者
- ③ 中浜 崇之 株式会社Salud 代表取締役
- ④ 猪狩 僚 合同会社ソラリコ 代表
- ⑤ 特定非営利活動法人 豊心会

B 社会課題から考える探究・アントレプレナーシップ授業

- ⑥ 濱野 将行 一般社団法人えんがお 代表理事
- ⑦ 遠藤 康弘 シニアリンク・コミュニケーション株式会社 代表取締役
- ⑧ 秋本 可愛 株式会社Blanket 代表取締役

⚠️ ご注意

講師の登壇上限に達した場合、受付を締め切ることがあります。

希望する講師がいる場合はお早めにお申し込みください。日程が未定の場合でもお申し込みいただけます。

A 介護・福祉のリアルに触れる授業

サポーター講師紹介

① はたつん

介護福祉士 / インフルエンサー



日々介護にまつわる情報発信を行う
介護系インフルエンサー。
介護職から多くの共感を集め、
全国の介護職から人気を集める。

音楽活動と並行しながら、通所介護施設での勤務経験をもとに介護のリアルや魅力をSNSで発信。YouTube登録者約4万人、SNS総フォロワー数15万人超、総再生回数7000万回以上を誇る。「介護士を応援する介護士」としてライブ配信や動画投稿を行うほか、講演会や福祉イベント、オンラインレクリエーションなどを通じて幅広く活動している。

インフルエンサー

介護の日常を明るく発信

授業テーマ例

- ・高齢者向けレクリエーションの「意義」と「居場所」
- ・介護のやりがいや魅力を生徒と同じ目線で考える



はたつん介護士
YouTube

② 上条 百里奈

介護福祉士 / モデル / 研究者



介護福祉士・モデルとして活躍。
全国で介護の魅力発信のための
講演実績多数。

介護福祉士・モデル・研究者。中学時代から介護ボランティアに関わり、病棟・特養・老健・在宅支援など約20年にわたり現場を経験。介護現場の課題意識から発信活動を開始し、モデルやテレビ出演、ドラマ監修など多方面で活躍。現在は大学での講師や研究活動にも携わる。日本介護福祉学会評議員。介護福祉・ケアマネジメント修士。

研究活動

モデル

介護の発信活動



Instagram
@yurina_kamijo

授業テーマ例

- ・高齢者介護の仕事は、全世代の生きる希望を生む
- ・科学的根拠に基づくケアの支援
- ・なぜ私は介護に魅力を感じるのか

A 介護・福祉のリアルに触れる授業 サポーター講師紹介

③ 中浜 崇之

株式会社Salud 代表取締役

自分らしく死ねる社会を創るために、
介護の力で社会に変革を



介護福祉士として現場職員や施設長、デイサービスの立ち上げなどの管理職として16年勤務経験。『自分らしく死ねる社会の実現』を目標に様々な活動を行う。介護職の様々な垣根を越えて対話する場『介護ラボしゅう』を主宰。また『NPO法人Ubdobe』の理事として福祉のポジティブな視点での発信と福祉の担い手の増加に向けて様々な活動を行い全国で講演活動や講師なども勤める。

介護起業家

全国で講演

介護の魅力発信活動

授業テーマ例

- ・介護・福祉は誰のためのものか？
- ・介護の魅力を発信する理由
- ・自分らしく生き、最期を迎えるために



株式会社Salud
ホームページ

④ 猪狩 僚

合同会社ソラリコ 代表

「老い」や「死」を、
もっと自由に語れる社会へ。
「ひらく」から始まる地域づくり。



1978年いわき市生まれ。市役所に23年勤務。2017年、医療・介護・福祉の情報発信プロジェクト「igoku(いごく)」を立ち上げ、2019年グッドデザイン金賞を受賞。フリーペーパーと入棺体験イベントで、タブーとされがちな「老い」や「死」を地域の人々で面白がる文化を作った。2025年、合同会社ソラリコを設立。自閉症の子2人を育てる父として、「閉じる」のではなく「ひらく」社会のかたちを探し続けている。

グッドデザイン賞受賞

いわき出身

地域プロデューサー／地域をひらく



いわきの地域包括ケア
igoku (いごく)

授業テーマ例

- ・老いも、認知症も、死も。タブーにしないほうが、きっと面白い
- ・「ひらく」って何だろう？
— 自閉症の子2人の父が考える、これからの社会

A 介護・福祉のリアルに触れる授業 サポーター講師紹介

⑤ 特定非営利活動法人豊心会

認知症になっても、自分らしく暮らせる地域へ。
みんなが主役になる共に暮らす地域づくり。



福島県を拠点に高齢者福祉事業を展開する法人。「その人らしく生きること」を支えるケアを大切に、認知症のある方を含め、一人ひとりの尊厳や人生に寄り添った支援を実践している。代表的な取り組みとして、認知症と診断された利用者がラーメン店の店員として活躍する「ハプニングラーメン」を実施し、本人のできる可能性と自分の存在価値を実感し、その姿を見ていただき地域住民が認知症への理解を深める機会を創出している。

福島県を拠点

地域連携

認知症の方が店員に「ハプニングラーメン」

授業テーマ例

- ・認知症の方が輝く「ハプニングラーメン」の取り組み
- ・小学生と認知症の方とのかかわりから見てくること
- ・「その人らしく生きる」を支える豊心会の実践



豊心会
ホームページ

YouTubeまたはポータルサイトで
過去の授業の様子を紹介しています。

ぜひご覧ください！



YouTube
@fukushima_ffmc



ふくしまふくしまらいキャンパス
ポータルサイト



B 社会課題から考える探究・アントレプレナーシップ授業 サポーター講師紹介

⑥ 濱野 将行

一般社団法人えんがお 代表理事



「地域コミュニティ」の力で
高齢者の孤立の問題を解決する
次世代リーダー。

平成3年、栃木県出身。大学卒業後、老人保健施設で勤務する中で、地域の高齢者の孤立という現実直面。孤立が健康を害する様々なリスクにつながることを実感し、孤立の予防・解消を多世代の力で実施することに取り組む。現在、徒歩2分圏内に所在する7軒の空き家を活用し、高齢者サロンや子ども向けスペース、地域食堂、フリースクール、障害者向けグループホームなどを運営。

地域コミュニティ

作業療法士

社会課題を地域で解決



えんがおホームページ

授業テーマ例

- ・地域コミュニティを活用した高齢者の孤立解消に向けた取り組み
- ・空き家を活用した地域づくりの具体例とその影響

⑦ 遠藤 康弘

シニアリンク・コミュニケーション株式会社
代表取締役



介護の新しい形を作り出す！
枠を超えたサービスで、
より豊かな生活を支援

1984年生まれ。二本松市（旧岩代町）出身。法政大学卒業後、ブライダル企業、介護領域企業の上場企業を2社、スタートアップを1社経験し、2016年に創業。「要介護高齢者」にあつたらしいなを創る企業として施設内で買い物を楽しめる訪問デパート事業、メイクまで楽しめる訪問理美容事業を全国で1800施設ほどに展開中。ふくしまベンチャーアワード最優秀賞など受賞歴多数。

福島県二本松市出身

訪問サービス事業

自身の原体験から起業



シニアリンク・コミュニケーション
株式会社
ホームページ

授業テーマ例

- ・祖母の体験から起業へ：課題を事業に変える力
- ・介護と美容の融合ー訪問美容、訪問アパレルがもたらす癒しと支援

B 社会課題から考える探究・アントレプレナーシップ授業 サポーター講師紹介

⑧ 秋本 可愛

株式会社Blanket 代表取締役
KAIGO LEADERS発起人



違和感を「自分ごと」に変え、
社会課題に挑戦する。

平成2年生まれ、山口県出身。大学時代に、介護現場でのアルバイトを通し「人生のおわりは必ずしも幸せではない」現状に課題意識を抱き、2013年(株)Join for Kaigo(現、(株)Blanket)設立。「全ての人々が希望を語れる社会」を目指し介護・福祉事業者に特化した採用・育成支援事業「KAIGO HR」を運営。日本最大級の介護に志を持つ若者コミュニティ「KAIGO LEADERS」発起人。Yahoo!ニュース公式コメンテーター。

コミュニティづくり

女性社会起業家

介護・福祉業界の可能性を発信



KAIGO LEADERS
ホームページ

授業テーマ例

- ・全国の介護・福祉の“面白い実践”から、社会課題を考える
- ・介護人材不足に挑む「KAIGO LEADERS」コミュニティの力

YouTubeまたはポータルサイトで
過去の授業の様子を紹介しています。
ぜひご覧ください！



YouTube
@fukushima_ffmc



ふくしまふくしまらいキャンパス
ポータルサイト



これまでの授業実績

令和5年度より福島県内の高校で継続して実施しています。

累計参加生徒数

1,008名

令和5年度：282名

令和6年度：351名

令和8年度：375名

授業満足度

83%

5段階評価で「満足」「非常に満足」

令和7年度授業後アンケートより

(n=375)



参加生徒の声（一部抜粋）



福祉系コース
の生徒

- 介護・福祉の仕事が社会にどれだけ貢献しているかを改めて実感できた。
- 介護職には大変な面もあるけど、やりがいや人の役に立っている実感があると聞いて、選択肢に入れてみようと思った。
- 介護の仕事に就きたいという気持ちが高まった！



福祉系コース
以外の生徒

- 介護って大変な仕事だと思ってたけど、実際に楽しんでいる人の話を聞いて驚いたし、ちょっと興味が湧いた！
- 社会貢献の方法って、実は色々あるんだと気づいた。
- 自分にとってやりがいを感じて働けることはなんだろうか知りたくなった。

OUTCOMES

これまでの授業の様子

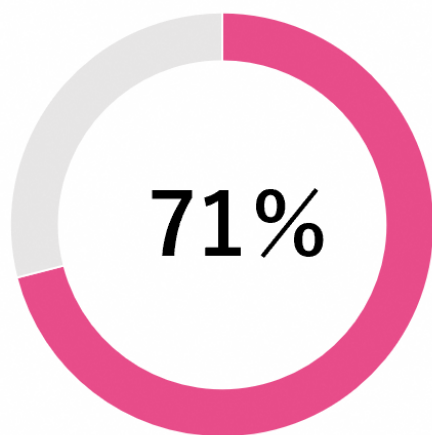


授業を通して生まれる生徒の変化

昨年度実施した授業では、介護の仕事への印象やキャリアへの意識に前向きな変化が見られています。介護・福祉への関心の有無にかかわらず、生徒が「自分の将来」や「働くこと」について考えられるよう、実践者のリアルな話や対話を取り入れた授業を実施しています。

将来を考えるきっかけに

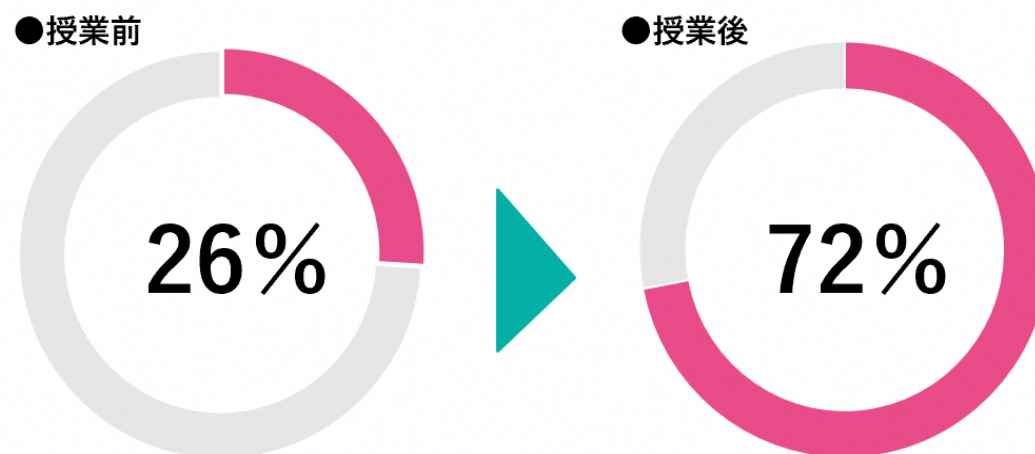
授業後アンケートでは71%の生徒が「将来を考えるきっかけになった」と回答。



将来のことを考えるきっかけになったか「はい」と回答した割合 (n=375)

ネガティブからポジティブへの意識転換

授業前にはポジティブな印象が27%でしたが、授業後には72%と大幅に向上。



介護の仕事への印象を「とてもポジティブ」「ややポジティブ」と回答した割合 (n=375)

実施までの流れとお申し込み

日程が未定の段階でも、お申し込みいただけます。ご不明な点や授業内容のご相談などございましたら、お気軽にお問い合わせ先のメールまたはお電話にてご連絡ください。

01

お申し込み

申込フォームから
必要事項をご記入

02

日程・講師調整

事務局からご連絡し、ご相談の上でサポーター講師の調整、日時の決定などを行います。

03

事前打ち合わせ

事前に打ち合わせをさせて頂き、当日の流れの確認を行います。

04

授業実施

当日は講師・運営スタッフが学校に伺います

●参加申込フォーム

<https://form.run/@fukushimafukushi2026>

●実施期間 2026年6月～2027年2月頃

●費用 無料

●フォームQR



●お問い合わせ先

株式会社Blanket（運営受託）

✉ cc@blan-ket.com

☎ 03-6801-5628

主催：福島県保健福祉部社会福祉課